

80401倉庫業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	エレベーターを使用している際に、扉に背を向けた状態で行き先ボタンを押し、2枚扉の上段ストッパー部分に置いていた右手小指を挟まれ裂傷を負った。	64	7	214	10～ 29
2	2020	1	19 ～ 20	事業場内で、作業架台の上で作業中、架台から落下し、持っていたベニヤ板を左足甲の上に当てて骨折した。	46	1	371	50～ 99
3	2020	1	16 ～ 17	検品作業をしていたとき、X線に代わるよう言われたため、小走りで行く途中、足を滑らせ転倒した。その際、メガネを掛けていたため、右瞼の裂傷および右手首を骨折(ヒビ)した。	60	2	417	100 ～ 299
4	2020	1	11 ～ 12	倉庫内で棚入れ作業中、繰り返し台車の商品(1～2kg)を棚に入れるとき、無理な体勢で腰をひねり、変形性腰椎症、坐骨神経痛、変形性頸椎症、頸椎症性神経根症を発症した。	66	19	611	1000 ～ 9999
5	2020	1	9 ～ 10	パレット前で、シール貼り作業中、走行中のリフトに追突され、パレットの間に右足が挟まれ、右足首を骨折した。	54	6	222	50～ 99
6	2020	1	4 ～ 5	トラックから荷降ろし作業後、ホームからトラックの荷台へ戻ろうとした際に、ゲートと荷台の段差(約3cm)でつまずいてバランスを崩し前方に倒れた。そのとき、右腕で支えようとして右肘と頭部を打撲し、右肘を骨折した。	63	2	221	10～ 29
7	2020	1	11 ～	倉庫内で、ネステナー上部に保管中の商品が荷崩れを起こしていた。作業踏み台を使い、荷崩れを直そうとしたが手が届かなかった。	33	1	419	50～

			12	たため、ネステナーに上り格子状のフレームに足を乗せたところ踏み外し、左足が落ちて、左大腿部捻挫を負った。				99
8	2020	2	12 ～ 13	集品カゴの準備している際に、集品しやすいように商品サイドへカゴを押して移動していた。カゴは4～5段積んだ状態であったが、勢いよく押したためカゴが崩れて転倒し、背部打撲、左足首捻挫、頸椎症、左足打撲を負った。	40	5	379	100 ～ 299
9	2020	2	9 ～ 10	ボトル供給作業中、振り返る際、バランスを崩し転倒した。その際、左大腿骨を折った。	62	2	417	10～ 29
10	2020	2	10 ～ 11	トラックの荷台上で、荷物を手前に寄せるために引っ張った際、引掻き棒の掛かりが甘く、外れた反動で後方に転落して、頸椎を圧迫骨折した。	52	1	221	30～ 49
11	2020	3	9 ～ 10	商品が積載されているパレットを少し動かそうとした際、足を滑らせてバランスが崩れ、左足で踏ん張ったところ、左足関節果部骨折を負った。	47	19	417	30～ 49
12	2020	3	11 ～ 12	倉庫内で入荷作業をしていた際、検品シールを確認しようと、パレットホームギリギリのところ作業をしていたところ、滑ってホーム（高さ1m程度）から転落し、右足踵に骨挫傷を負った。	37	1	416	100 ～ 299
13	2020	3	7 ～ 8	勤務場所である倉庫内のトラック荷台で在庫貨物を検品中、貨物とアオリ（高さ約30cm）の間の幅は狭かった。そのとき、車両後方から貨物とアオリの間に入って検品を開始し、検品終了後、貨物とアオリの間から出ようと後ずさりしたところ、足下にあったワイヤー固定用のフックに足が引っ掛かった。その際、体勢を崩して尻もちを付くよう形で、仰向けに荷台から落下し、腰椎を骨折した。	56	1	221	1～9
14	2020	3	13 ～ 14	敷地内で、作業開始前に足が滑って転倒し、尾?骨を折った。	39	2	417	30～ 49

15	2020	3	10 ～ 11	予冷センターで、野菜を配荷作業中、リフトが後方からバックし衝突して転倒し、右足親指が車体下に入り、骨折・裂傷を負った。	68	6	222	10～ 29
16	2020	3	11 ～ 12	倉庫内で商品の出荷作業中、3段積みのドッグフードが入ったケースの3段目（高さ1m）を取り出そうとしたところ、ケースが落ちそうになり止めようとした際、左手薬指に当たり骨折した。	46	6	611	30～ 49
17	2020	4	22 ～ 23	物流センター冷凍庫内（-25℃）で作業中、冷凍庫用防寒着上下、目出し帽、手袋など、防寒のための装備をしていたが、カプセルリフトを使用せず、リーチリフトを使用していたため、体感温度が下がり、ピッキング終了後、右手の小指に痛み腫れがあり、右小指凍傷を負った。	39	11	715	10～ 29
18	2020	4	19 ～ 20	倉庫出荷エリアで梱包資材を補充する作業中、段ボールを補充しようと、両手に何も持たず資材補充置き場に入った。そのとき、足下に落ちていたクッション付き封筒を左足で踏んで滑り転倒した際、床に左手をついたため、左手首を骨折した。	57	2	417	500 ～ 999
19	2020	4	8 ～ 9	倉庫内で材料の仕分けを行い、黒バケットを持ち、別の場所に移動しようとしたところ、延長コードに足を引っ掛けて前方に転倒し、左手を床について手首を骨折した。	59	2	417	100 ～ 299
20	2020	4	10 ～ 11	ふ頭突堤接岸中の船上で、既積コンテナのラッシング作業中、デッキ積が始まり、ラッシングバー（長さ約2.1m、重さ約13kg）を運んでいるとき、デッキ上で足を滑らせ後方に尻もちをつくように転倒した。その際、体をかばうように左手より着地したため、左手首を骨折した。	30	2	611	30～ 49
21	2020	4	18 ～ 19	倉庫内で梱包作業中に、梱包テープを出す機械のボタンを押そうとしたとき、指を大きく広げたため、左小指の付け根に痛みが走り、左小指MP関節捻挫を負った。	50	19	921	1000 ～ 9999
			8	センター内で、オリコンを満載した台車の運搬中、バランスを崩				50～

22	2020	4	9	～	して転倒した。その際、臀部と左手を地面につき、左手首を骨折した。	57	2	362	99
23	2020	4	16	～	構内で、エアコン室外機をパレットに載せトラック荷台へ積込作業中、室外機（10kg程度）が重く、腰に負担が掛かり、腰を捻挫した。	50	19	921	30～ 49
24	2020	4	11	～	通路を歩行中、カゴ車が倒れた際、左足と左手指に挫傷を負った。	34	6	362	50～ 99
25	2020	4	11	～	庫内5階作業場で、パレットに積まれ梱包されたオフィス用品がストレッチフィルムで固定されており、そのフィルムをカッターで切る際に、左手親指に切創を負った。なお、軍手をはめることがルール化されていたが着用を失念していた。	54	8	379	100 ～ 299
26	2020	4	11	～	庫内でリフトを後進中、後ろの保管商品に接触しそうになった際、咄嗟にペダルを踏んでいた左足を放した。そのとき、急停止の衝撃で左足が車外に放り出され、保管商品のパレット部分とリフトの左後方部との間に挟まれて骨折した。	38	7	222	1～9
27	2020	5	21	～	デイリー仕分け場で仕分け業務に就き、商品をカゴ車下段へ積み込んだ際、体をひねった状態で右脇腹辺りに痛みを感じ、右胸の筋膜を損傷した。	48	19	611	100 ～ 299
28	2020	5	11	～	海上設備大型タンカー係留索用ケーソンで、原油貯油設備より海上設備を経由して大型船（95,000t）への油出荷のため、大型船舶着艦の網取り作業中、腰部を捻挫した。	39	19	371	50～ 99
29	2020	5	10	～	出荷バースで、ピッキングに使用する長台車を取りに行ったとき、バースから足を踏み外して落下した際、左足から着地して転倒し、大腿骨を折った。	59	1	418	50～ 99
			16		倉庫敷地内の軒下で、トラックの荷台からパレット積みされた荷物を引き渡しているとき、急な雨によりステップバーが滑りやす				100

30	2020	5	17	<p>くなっており、足を滑らせてステップバーから地面に落下した。</p> <p>その際、右手、顔等を強く打ったため、右手首、右肘、右頬を骨折した。</p>	52	1	221	<p>～</p> <p>299</p>
31	2020	5	14 15	<p>ロジセンター6階作業場でパレットに載った商品の紐切り作業中、その商品のパレットに左足を引っ掛けて、体の左側から転倒し、左上腕骨大結を骨折した。</p>	56	2	379	<p>100</p> <p>～</p> <p>299</p>
32	2020	5	15 16	<p>倉庫内3階で、陳列棚に商品補充作業中、棚の中を通り抜ける際、下段のビームにつまずき、左手から地面に転倒した。その際、左手首を亀裂骨折した。</p>	46	2	415	<p>100</p> <p>～</p> <p>299</p>
33	2020	5	9 10	<p>倉庫で、洗面台本体の仕分け中、2段積みされている本体を下ろすため引っ張った際、キャビネットが引っ掛かり落下しそうになり、右手で支えきれず、本体が落下した。このとき、転倒し、腰椎を圧迫骨折した。</p>	59	2	611	<p>50～</p> <p>99</p>
34	2020	5	15 16	<p>倉庫で、リーチフォークリフトの左前輪上部に足を掛けて、ラック2段目に保管されている商品を取って降りる際、フォーク部分に接触して右足をひねりながら転倒し、右足を骨折した。</p>	31	2	222	<p>50～</p> <p>99</p>
35	2020	5	10 11	<p>カゴ車で人工竹10束（1束10kg）を運搬中、通路を曲がって停止した際、転倒防止バーが正しく掛かっていなかったため人工竹が倒れ、左膝に当たって骨折した。</p>	51	6	362	<p>50～</p> <p>99</p>
36	2020	5	11 12	<p>倉庫内で、サイディング（30×470×1830mm、2枚、64kg）を2人で運搬中、つまずいて左足親指付け根を捻挫した。</p>	65	19	611	<p>1～9</p>
37	2020	6	13 14	<p>実入りの鉄Vパレット2台を搬送作業中、後ろ向きで搬送作業を行い進行方向を十分に確認できていなかったことから、畳まれたロールパレットの存在に2m手前まで気付けなかった。衝突を回避するため、方向を変え足下を見たところ、急にパレットが自身に倒れてくると思い込み咄嗟に手を離し、後方に倒れて、右大腿部を床に強打し、打撲傷を負った。</p>	49	2	362	<p>500</p> <p>～</p> <p>999</p>

38	2020	6	19 ～ 20	0度仕分け場で保冷カゴ車を集積場に移動後、持ち場に戻ろうとしたとき、足を滑らせて左側へ転倒した際、左肘を強打して捻挫した。	26	2	416	100 ～ 299
39	2020	6	10 ～ 11	フォークリフトで庫内作業後、後進で荷捌き場に出て、左折中に停車中のフォークリフトに衝突した。その際、右足が車体から少し踏み出していたため、右足首が挟まれ、右足関節内果を骨折した。	50	7	222	30～ 49
40	2020	6	10 ～ 11	高層ラックエリアでピッキング作業後、ラクサー（昇降機）を降下した。そのとき、床面に到着したと思い込み、ガードチェーンを外し左足から下りようとしたところ、実際には、床面より約60cmの高さでラクサーは止まっており、そのままバランスを崩して、左足から落下した。その際、床面に左腰部と頭を打ち、ヘルメットと墜落防止用器具は着用していたが、腰部を打撲した。	53	1	214	100 ～ 299
41	2020	6	16 ～ 17	センター内で、トラックのゲート上で観音扉を開けようとしたところ、バランスを崩して落下し、右足首をひねって骨折した。	45	1	221	300 ～ 499
42	2020	6	10 ～ 11	倉庫で、階段を下りる際、着地面に石が挟まっており、階段が不安定な状態となり、足をひねり、右腓腹筋を断裂し、右半月板を損傷した。	50	3	417	100 ～ 299
43	2020	6	10 ～ 11	倉庫で荷台清掃後、降車する際、足を踏み外し転落し、右手をつき、右手首を骨折した。	63	1	221	10～ 29
44	2020	6	9 ～ 10	センターの寄り場1階北側出口で、階段を下りる際に左足をひねって高さ50cmから落下した。その際、左足首の痛み、顔を地面に打ったことによる、顔と上唇左側の痛み、左手の平に擦り傷を生じ、左足首を捻挫した。	57	1	413	50～ 99
			9	仕分作業場で移動中、つまずいて転倒し、左肩骨折、顎と左膝に				100

45	2020	6	～ 10	打撲を負った。	57	2	417	～ 299
46	2020	7	20 ～ 21	出荷業務終了後、段ボールごみを積んだカゴ台車を搬送中、方向転換する際、スムーズに動かなくなったため、勢いを付けて引いたところ、後ろの車輪が右足の小指付け根付近に強く接触し、骨折した。	52	6	362	100 ～ 299
47	2020	7	17 ～ 18	ハンドリフトを使用し部材を運ぶため、足を踏み出したところ、右脛の肉離れを発症した。	45	19	921	50～ 99
48	2020	7	11 ～ 12	棚に商品を入れるため、棚を商品の近くに動かしている際、タイヤの動きが悪く、棚の前に行って引っ張ったところ、急に動きが良くなり、棚を止めるため、右手で棚の端を持った際、コンクリートの壁に押し付けられ、右手に挫傷を負った。	44	6	419	50～ 99
49	2020	7	11 ～ 12	倉庫内ホームで入庫作業中、突然雨が降り出しので、商品が濡れないように屋内へ移動しようとした。その際にリフトと衝突し、左足甲を骨折し、皮膚が壊死した。	68	3	222	50～ 99
50	2020	7	9 ～ 10	商品（10kg）を持ち上げた際、腰痛症を負った。	58	19	921	100 ～ 299
51	2020	7	9 ～ 10	通用扉を歩行中、段差につまずき転倒し、左膝を強打し打撲を負った。	64	2	417	100 ～ 299
52	2020	7	18 ～ 19	スリッパをピックアップする作業中、ネステナーの2段目から下りる際に足を踏み外し、頭蓋骨折、硬膜下出血で手術となった。	61	1	371	50～ 99
53	2020	7	16 ～	1階倉庫フロアで、値札をつける作業中、パレットに仮置きしていた段ボール梱包荷物が湿気の影響で変形し、バランスが崩れて落	50	5	611	100 ～

62	2020	8	15 ～ 16	倉庫1階で、ロールBOXに積込中、最上段に段ボールケースを積む際、段ボールケースがロールBOXの縦棧に引っ掛かり、左手親指に負荷が掛かり、捻挫を負った。	33	19	611	300 ～ 499
63	2020	8	13 ～ 14	コロナで在宅勤務中、郵便局へ自転車で向かっていたところ、歩いていた老人が急に寄ってきたため、接触を避けようとハンドルを左へ切ったところ、植え込み内の石柱に衝突し、転倒して、左足薬指を骨折した。	33	3	362	1～9
64	2020	8	10 ～ 11	倉庫内のエレベーターへ折り畳んだカゴ台車を運んでいた際、台車の向きを変えるときにコマがうまく動かず、倒れかかってきたため右上腕と親指を打撲した。	55	6	362	30～ 49
65	2020	8	20 ～ 21	冷蔵庫内で商品のピッキング中、積み重ねていた木箱を動かそうとしたが、下の箱に凍り付いて離れなかったため、他の木箱をぶつけたりして離そうとしたところ、右手人差し指を挟んで骨折した。	42	3	611	10～ 29
66	2020	8	12 ～ 13	倉庫のプラットホームで、後方トラックゲートを降ろして扉を開ける際、足を滑らせゲート上から落下し、右足アキレス腱に打撲傷を負った。	52	1	221	50～ 99
67	2020	8	18 ～ 19	倉庫内で、荷物のピッキング作業中、商品を両手に持ち棚からパレットへ移す際、パレットに足を滑らせバランスを崩して転倒し、左肩を脱臼した。	23	2	416	50～ 99
68	2020	9	8 ～ 9	交差点付近を走行中、前の車が急に車線を変更したため路肩に停止していた大型トレーラーに気付くのが遅れて追突し、右鎖骨を折った。	56	17	231	10～ 29
69	2020	9	19 ～ 20	センター倉庫内で、折り畳みコンテナ1個の積み込みが完了し、カゴ台車への積み込み作業を行っていた。既に9個のオリコンが載っていたため、肩くらいの高さに積み込もうとした際に、保持していたオリコンがバランスを崩し、落下しそうになったため、それを支えようとした際に、右手首部に負担が掛かり捻挫した。	49	19	611	50～ 99

70	2020	9	17 ～ 18	作業場で、3段あるラック（上段約1.5m、中段約1.0m、下段約50cm）に設定用ノートPCの設置と、設定作業を終わったPCの撤去作業を繰り返し行っていたところ、肋骨の軟骨の炎症を発症した。	42	19	611	50～ 99
71	2020	9	15 ～ 16	事業所の冷凍倉庫内でピッキング作業中、霜が付着した箇所ですり、背中から転倒して脊髄を損傷した。	51	2	391	10～ 29
72	2020	9	13 ～ 14	倉庫で、検品作業中、製品（60cm×30cm×30cmの段ボール箱、15kg）を移動しようとパレット（高さ10cm）から持ち上げた際、急性腰痛症を発症した。	64	19	921	10～ 29
73	2020	9	5 ～ 6	作業場で、商品（3～5kg）箱のピッキング作業中、腰に捻挫を負った。	47	19	921	30～ 49
74	2020	9	16 ～ 17	事務所棟5階で片付けをしているとき、植木鉢を運搬しようとした際、棒に気付かずに右眼に接触して創傷を負った。	29	8	921	10～ 29
75	2020	9	11 ～ 12	出荷準備中、2段重ねのパレット（約73kg、高さ約2m）の下段が歯抜け状態で保管されていたため、上段の箱がバランスを崩してパレットごと崩落し、左前腕に当たって打撲を負った。	20	4	611	30～ 49
76	2020	10	16 ～ 17	麦の燻蒸に使用したフミトキシソ（リン化アルミニウム）を乗用車に載せて1人で乗車し、営業所へ向け走行中、車に載せた使用済み薬剤が有毒ガスを完全に気化していない状態だったため、運転中に車内に広がった有毒ガスを吸って、体調不良（頭痛、吐き気、視覚に違和感）を起こした。	30	12	514	10～ 29
77	2020	10	18 ～ 19	倉庫内で、高圧洗浄機の出荷作業中、腰部捻挫を負った。	32	19	921	100 ～ 299
			15	施設内で、空箱の回収中、通路に敷いてある鉄板がずれており、2				300

86	2020	11	0 ～ 1	職場内で、1名新型コロナウイルス感染者が出たため、PCR検査を実施し、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。勤務中はマスク着用していた。	35	90	911	10～ 29
87	2020	11	14 ～ 15	荷物をカートに載せるとき、上半身をひねって荷物を置こうとした際、左肋骨に強い痛みが走り、不全骨折した。	52	19	611	50～ 99
88	2020	11	16 ～ 17	庫内で出荷作業中、保管場所のパレットとパレットの間を移動中、足がパレットに引っ掛かって転倒し、右膝を骨折した。	65	2	379	30～ 49
89	2020	11	15 ～ 16	港内の車両置場で、トレーラー荷台の片付けを行っていた際、H型钢を両手で持ち上げたところ重さに耐えられず、左手が別のH型钢との間に挟まれ、小指に打撲挫創を負った。	51	7	521	30～ 49
90	2020	12	21 ～ 22	チルド室内で、空のCRBを後ろ手で搬送中、同様にCRBを搬送中の担当者Aが対向から接近してきていることに気付くのが遅れ、咄嗟に体を使って停止させようとした際、左足首をCRB下部に挟み、左腓腹筋損傷を負った。	32	7	611	500 ～ 999
91	2020	12	19 ～ 20	商品仕分け作業中、ライン上に載っているボックスを移動させようとしたところ、床面の段差につまずき、右手小指をボックスにぶつけて骨折した。	43	3	611	100 ～ 299
92	2020	12	16 ～ 17	年度末の挨拶を作業場で、作業員全員が立ったまま聞いていたところ、突然横向きに崩れるように倒れ、右足首を骨折した。	42	6	911	30～ 49
93	2020	12	19 ～ 20	倉庫内出荷作業中、5段に積まれた段ボールケースの上に段ボールを積み上げようとした際、載りきらずに滑り落ち、段ボールを押しさえる際に左手親指付根の靭帯を断裂した。	44	6	611	300 ～ 499
			14	荷物を仕分ける場所（ピック&ステージ工程）で棚と棚の間の通路に段ボールを入れたバッグが置いてあり、その通路を横歩きで				100

94	2020	12	～ 15	進んでいる際に、そのバッグとバッグの間に右足が挟まり、そのまま横方向に体を動かしたため、足が取り残され、右足関節捻挫、右足打撲傷を負った。	35	19	379	～ 299
95	2020	12	～ 15	14 荷捌き場で入荷貨物の仕分けを実施中、入荷貨物に付着した氷が落下し、その氷を踏んで足が滑り背中から転倒した。その際、床面に置いてあったパレットに腰を強打し、右腰部を打撲した。	43	2	417	50～ 99
96	2020	12	～ 7	6 店舗で、納品のため車のリアゲートを上げ作業中、ゲートを最上段に上げるのを忘れ、荷台を台車から引っ張り出した際、リアゲートと荷台の間隙間に左足を落とし、左膝下を負傷した。	52	2	221	100 ～ 299
97	2020	12	～ 15	14 工場内で、エアークッションの加工中、停止ボタンを押し間違え、機械が止まらず、指を巻き込まれ、左示指に挫創を負った。	53	7	169	10～ 29
98	2020	12	～ 14	13 2階作業場で、荷崩れ防止用のラップを商品に巻いているとき、そばに置いてあった台車につまずいて転倒し、手をついて左手首を亀裂骨折した。	35	2	361	30～ 49
99	2020	12	～ 16	15 作業中、トイレへ向かう際、足を滑らせて転倒し、右大腿骨頸部を折った。	74	1	413	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。